

2021年3月31日

株式会社peekaboo

広島から全国へ。静岡で「保育施設併設オフィスのFC事業」を展開

～子育て女性のオフィスと保育施設をセットで提供する「ピーカブーモデル」を導入し、
子育て女性の雇用と預け先を確保～

子育てママのキャリア形成を支援する株式会社peekaboo（住所：広島県広島市安佐南区、代表：小村佳子、以下「ピーカブー」）は、働きたい子育て女性に保育施設と仕事をセットで提供する「保育所併設オフィス事業」のフランチャイズ第3弾として、4月1日静岡県富士市大淵に「peekaboo静岡」（以下、「ピーカブー静岡」）を開設します。開設に伴い、2021年4月9日に記者向けのお披露目会を開催致します。（詳しくは5頁）



▲むく保育園 園庭で遊んでいる様子

フランチャイズ先のひかり株式会社（住所：静岡県富士市大淵、代表：高田恵美、以下「ひかり」）は、2017年より企業主導型保育事業の運営を開始し、この度、既存の「むく保育園」に隣接する形で子育て女性の働くオフィス「ピーカブー静岡」を新たにスタートします。運営母体であるひかりは、もともと女性主体の企業ですが、従業員の中に小さな子どもを育てる世代の女性はまだ少ない状況です。そこでピーカブーモデルを採用すれば、子育て世代の「就活」や「保活」の役に立てるとし導入に至っています。

昨今女性の社会進出が進んでいるとはいえ、子育て中の母親がゼロから仕事を始めるには難しく断念するケースが多くあります。

理由の一つに、一度仕事を辞めてしまうと壁となる「就活」と「保活」問題です。まず、保育園入園するためには就労している証明が必要であり、就職活動をするためには預け先が必要で、どちらも同時にこなさなければなりません。もし、周りに母親のサポートができる家族や知り合いの方がいないと「仕事を探す」「預け先を確保する」といった機会を失ってしまいます。たとえ、母親が社会復帰やキャリアアップを望んでいたとしても、行動をおこすことが難しく子育てがネックで諦めてしまう母親も多くいます。

そこでピーカブーでは、社会復帰を目指す母親の「子育てを理由に就職できない」を無くすため、就職先と預け先の確保をひとまとめにした事業を立ち上げました。2016年広島で始まったピーカブーモデルは、現在全国4拠点に増え、多くのワンオペの母親や近隣に両親がいない母親の就労と保育園入園を実現しています。

【オフィスについて】

解放感のある自然溢れる保育園を利用しながら、母親は子ども近くで落ち着いて働ける環境を作っています。

ピーカブー静岡で働く母親の主な仕事内容は「WEBライティング」です。文章力や表現力が必要な「WEBライティング」を習得することで「言語能力」を高めるほか、「段取り力」が身に付き、今後のキャリアにいきる汎用性の高いスキルが習得できます。今後、ライフスタイルの変化や子どもの成長に合わせ、在宅ワークや企業への転職など、キャリアの選択肢が広がることも重要視しています。

また母親が受け持つ業務はオンライン上で完結できるような仕組みを採用しているため、現在オフィス勤務が基準ですが、コロナ感染防止や夫の転勤など適宜状況を鑑みて在宅ワークへの柔軟対応ができるのも特徴の一つです。

さらに、オフィスで働く仲間が、「子育て中」という共通のキーワードがあるからこそ喜びや悩みを共有しやすい環境が出来上がっています。仕事の仲間でありながら同じ立場である母親ということで、急な子どもの病気や怪我があった場合、お互いが理解し協力して仕事の調整を行うことができます。



▲説明会の様子



▲母親の働くオフィス

【保育園について】

ピーカブー静岡の従業員は、既存のむく保育園を無料で利用できます。

園舎へのこだわり

建築家・手塚貴晴氏（手塚建築研究所）が手掛けた独創的なつくりとなっています。ひかりの主要事業であるお弁当・ケータリングから着想を得た「お椀」型の建物で、室内の中心に柱がなく、円形の9つの建物は全て繋がっており、建物と建物の中をぐるぐると回遊でき子どもたちが室内でも制限なく走り回れるように設計しています。

自然あふれる650㎡ある園庭では、縦横無尽に走りまわり、季節を肌で感じることができる子どもたちの「大好き」が沢山詰まっています。天候を気にせず遊びまわれる仕掛けを施し、子どもの毎日の遊びから学びを得るよう工夫しています。



▲部屋の中心に柱がなく建物と建物は自由に行き来ができる

食育のこだわり

子どもたちの健康を維持する安全安心の給食は、運営母体のひかりで調理しています。食品衛生管理システムの国際基準であるHACCP(※)にも対応し、ひかりで働く栄養士が考えた子ども達の発育に合わせたメニューを提供しています。

また、園庭には子どもたちが自家菜園を体験できる小さな畑があり、「野菜を自ら育てて調理して食べる」といった一連の流れを通して、心の豊かさや感謝の心を育てています。

※HACCP（ハサップ）：Hazard Analysis and Critical Control Point（危害分析と重要点管理）HACCP とは、食品等事業者自らが食中毒菌汚染や異物混入等の危害要因（ハザード）を把握した上で、原材料の入荷から製品の出荷に至る全工程の中で、それらの危害要因を除去又は低減させるために特に重要な工程を管理し、製品の安全性を確保しようとする衛生管理の手法です。この手法は 国連の国連食糧農業機関（FAO）と世界保健機関（WHO）の合同機関である食品規格（コーデックス）委員会から発表され、各国にその採用を推奨している国際的に認められたものです。

参照：厚生労働省「HACCP（ハサップ）」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/haccp/index.html

教育へのこだわり

「だめと言わない」好奇心を尊重する保育を進めています。好奇心旺盛な子どもは、なんでも触れたり遊んだりしたくなるものです。遊びのなかで危険なものを排除したり隠したりすると、子どもの興味や発見の機会を奪い、成長の妨げとなってしまいます。広大な園庭と走り回れる園舎をはじめ、自然の中で新たな発見や感覚・感情を養うことを実践しています。様々な出来事や出会いの中で子どもたちは成長し、周りの友達や先生の考えを知っていきます。子ども達は主体となって自ら学んでいくように、見守りながら導き、広大な心を育てています。



▲広大な園庭で風あげをする子どもたち



▲先生と一緒に外でお話している様子

企業内保育の需要やミスマッチを無くすだけでなく、保育施設と働ける場所をセットし子育て女性のキャリア支援を目的に全国に向けて展開予定です。

■記者向けお披露目会について

- ・日にち： 2021年4月9日（金曜日）
 - ・時間： 10時から／15時から
 - ・住所： 静岡県富士市大淵3800-9
 - ・問い合わせ： 広報 大上（おおうえ）
 - ・問い合わせ先： 080-6345-2881
 - ・取材できること： オフィス・保育園の様子／従業員のインタビュー／担当者インタビュー等
- ※コロナ感染防止対策のため、事前予約制です。取材希望の際はお手数ですが、上記担当者までご連絡お願い致します。

■むく保育園 園長コメント

高田 恵美（たかだ しげみ）



運営母体のひかり株式会社は多くの女性がお仕事をしています。

お勤めしている方のお子さまが保育園の休日や体調が優れない時などは、お仕事が終るまでお子様を預かっておりました。

女性がお仕事と子育ての両立をすることの大変さは、私も子育てをしながらお仕事をさせていだきましたので、周りの協力がいかに必要かよく理解しております。

特に乳幼児期には子育ての支援者が多ければ、女性の働く機会が増え輝く女性もますます増える事でしょう。そのような想いから、保育園を30年4月より開園いたしました。

乳幼児期のお子様の成長に関わる事は、大変責任のあることだと感じています。

特に小学校に入る前の教育が、その後の人生を大きく左右する事を知りました。

就学前教育で特に重要なのは、「E Q」心の知能指数・・・非認知能力を高めること、私たちの心の部分にある能力のことを言うそうです。

「I Q」のような認知能力・・・いわゆる知的能力を高めることよりも
幼児期6歳までに人間の根っこをつかさどる、非認知能力を育てる必要があると研究で実証されています。

非認知能力を高めるために何より大切なことが、大きく3つあるそうです。

- 1、 常に接する人の言葉掛けの仕方
- 2、 集団の中でのびのび遊ぶ
- 3、 感性が高まる環境

むく保育園は、自らの人生を切り開いていく大人に成長してと人間力が高まる保育を、
教育のこだわりにこの3つの条件をみだし、子どもの未来が輝くようにスタートいたしました。

■「ピーカブー静岡」施設概要

【保育園】

企業主導型保育園 むく保育園

所在地： 静岡県富士市大淵3800-9

保育園定員 :40名

受入年齢： 0歳～小学校就学前

面積： 1800㎡

園庭面積： 650㎡

開園時間： 7時～18時

保育日： 月曜日～土曜日（土曜日は希望者）

在籍保育者：保育士 看護師

病児保育所併設

<https://www.mukuhoikuen.jp/>

受賞歴：

2018年 WORLD ARCHITECTURE FESTIVAL 2018 School Completed Buildings Winner

2018年 公益社団法人こども環境学会 こども環境・デザイン賞受賞

2019年 第13回KIDS DESIGN AWARD

子どもたちを生き育てやすいデザイン部門キッズデザイン賞受賞

2020年 一般社団法人日本建築学会 日本建築学会選奨

【オフィス】

所在地：静岡県富士市大淵3800-9

オープニング従業員数：11名

面積： 48㎡

定員： 最大16名

席数： 12席（メンバー数によって拡充予定）

業務時間：9時から16時

稼働日： 月曜日～金曜日 ※祝日除く

■運営会社概要

社名：ひかり株式会社

所在地：静岡県富士市大淵3800-9

代表取締役： 高田 恵美

設立：1983年6月

事業内容：宅配用お弁当の製造・販売/仕出し料理の製造・販売/保育園運営

<https://www.hikari-kitchen.com/>

■peekabooの提供する「保育施設併設オフィスのフランチャイズ事業」概要

企業内保育需要とのミスマッチに悩む企業や、保育施設と働ける場所をセットで探している女性の新規雇用を考える企業などに向けた事業です。保育施設併設オフィスにて、働きたい女性に保育施設と仕事をセットで提供してきた「ピーカブー」のノウハウを生かし、WEBライティング事業を企業内で展開する方法のサポートを行います。また、本サービスを通して企業主導型保育施設の定員充足率アップへの貢献も目指します。

<対象>

全国の企業主導型保育園の設置企業もしくは設置予定企業で、保育園の充足率を上げたい企業

<対象企業例>

- ・ 保育の受け皿はあるが、社内に保育利用希望者が少なかった
- ・ 10～30名程度の新規事業を行うスペースが社内や近隣に確保できる
- ・ 『子どもを保育園に入れたら働きたい』というママが地域に多くいるが、受け入れの手法がわからない

<導入のメリット>

- ・ 地域枠に頼ることなく、保育園の運営を行うことができるので運営の安定化が期待できる
- ・ 常に充足した状態をキープでき雇用の無駄を削減できる。

■株式会社peekaboo 会社概要

所在地：広島県広島市安佐南区八木1-20-12 セセラガーデン1F

代表取締役社長：小村佳子

設立：平成29年1月5日

事業内容：WEBライティング事業/アウトソーシング事業/メディア事業/保育園の運営

<https://www.peekaboo.co.jp/>

■株式会社peekaboo 代表プロフィール



株式会社peekaboo 代表取締役 小村佳子

3児の母。兵庫県芦屋市出身。広島市中区在住。アパレル販売員として勤務した後、2011年より株式会社リクルートライフスタイルへ入社。Hotpepperの美容ページの提案・企画営業に携わり、入社1年目にして営業成績1位の他各種受賞歴は30回超。結婚出産を機に、2016年6月に株式会社CREATIVELABへ入社し、子育て女性のキャリア支援を目的にpeekaboo事業をスター

ト。その後、2017年1月5日にCREATIVELABより分社化し、株式会社peekabooの代表取締役
に就任。

－本件に関するお問い合わせ先－

(株)peekaboo 広報室 大上（おおうえ）

携帯：080-6345-2881 TEL：082-244-3511

mail：pr-dss@creativelab.co.jp